

各 位

港北区地域防災拠点運営委員会連絡協議会

会長 関 治美

## 令和4年度港北区地域防災拠点運営委員会連絡協議会連絡会の 書面開催にかかる資料の送付について

師走の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から当協議会の活動にご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、令和4年11月21日にご案内しましたとおり、標記会議につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況等を考慮し、書面開催とさせていただきます。

つきましては、お送りしました資料の内容等についてご意見・ご質問等がございましたら、別紙「質問票」にご記入のうえ、令和5年1月31日（火）までに同封の返信用封筒にて事務局宛てにご送付くださいますようお願いいたします。いただいたご意見・ご質問等につきましては、個別の地域防災拠点に関するものを除き、回答と合わせ、内容を皆様にお示しさせていただきます。

なお、資料中で特に担当の記載があるものを除き、内容についてご不明な点等がある場合は、事務局までお問い合わせください。

### 送付物一覧

#### 1 資料

##### 【依頼事項】

- (1) 防災講演会の開催について
- (2) 地域防災拠点における防災資機材の一斉点検について
- (3) 地域防災拠点開設・運営マニュアルの一部改正について
- (4) 「防災とボランティア週間」のご案内
- (5) 《運営委員長にのみ送付》地域防災拠点奨励助成金に係る決算書類提出のご案内

##### 【報告事項】

- (6) 令和4年度地域防災拠点訓練内容のご紹介
- (7) 医療機関開設情報訓練について

#### 2 質問票及び返信用封筒

以上

(担当)

港北区地域防災拠点運営委員会連絡協議会  
事務局（港北区総務課内）

おおくぼ にいだ  
大工保、新井田、亀本、滝沢

TEL 045-540-2206 FAX 045-540-2209

## 令和4年度 防災講演会の開催について

令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響などにより中止とした防災講演会を、3年ぶりに開催します。今年度の防災講演会は、落語家として活躍されている桂福丸さんを講師としてお招きし、阪神・淡路大震災の被災経験を踏まえた講演を行っていただきます。

災害への備えや、自助・共助の大切さについて、楽しみながら学ぶことができる機会となりますので、ふるってご参加くださいますようお願いいたします。

### 1 実施概要

日 時：令和5年1月26日（木）13時30分から15時まで（13時開場）

会 場：港北公会堂 講堂

定 員：当日先着300人（座席自由、車いす席3席あり）

12時から講堂入口で整理券を配布します。13時以降、整理券の順番にご入場いただきます。

参加費用：無料

そ の 他：感染症対策のため、会場内ではマスクの着用をお願いいたします。

### 2 講師・講演内容

#### （1）講師

落語家 桂福丸氏

兵庫県神戸市生まれ。灘中学、灘高校を卒業後、京都大学法学部。高校時代、阪神・淡路大震災により自宅が半壊し、ひと月あまりのテント生活を余儀なくされた。極限状態だった避難所生活の中でも笑顔でいた大人たちに感銘をうけ、人を笑顔にする仕事をしたいと思うようになり、落語家を志す。

2007年2月、4代目桂福団治に入門。「防災落語」の講演や東日本大震災の被災地への慰問も行う。



©ヒダキトモコ

#### （2）講演内容

「心と心をつなぐ防災～阪神淡路大震災が決めた落語家人生～」

（講演60分、防災落語30分程度）

### 3 講演内容のオンライン配信等について

講演内容は、収録・編集のうえ動画を横浜市 Youtube チャンネルにおいて公開するほか、DVD等のメディアに記録のうえ、区民の皆さまへの貸出等を行う予定です。

（問い合わせ先）

港北区総務課防災担当  
新井田、滝沢

TEL 045-540-2206

FAX 045-540-2209

## 令和4年度 地域防災拠点における防災資機材の一斉点検について

昨年度、コロナの感染拡大等に伴い実施できなかった、防災備蓄庫内資機材の一斉点検について、今年度は次のとおり実施する予定です。

点検の日程などの詳細は、決まり次第改めてご連絡いたします。

### 1 点検日（予定）

令和5年1月から3月

### 2 点検する資機材（予定）

- （1） 移動式炊飯器（まかないくん）
- （2） ガス式発電機
- （3） ガソリン式発電機
- （4） エンジンカッター

※上記の資機材については、点検実施前までに防災備蓄庫内の分かりやすい場所（出入口付近など）にご移動くださいますよう、お願いいたします。

### 3 その他

点検当日に立会いの必要はございません。

## 地域防災拠点開設・運営マニュアルの一部改正について

近年の災害の教訓や「横浜市災害時における自助及び共助の推進に関する条例」の改正を踏まえ、ペット対策の充実や男女ニーズの違いへの配慮、地域防災拠点とマンション管理組合等町の防災組織との連携の強化等、災害対策の充実を図るため、「地域防災拠点」開設・運営マニュアルを改正しました。

各地域防災拠点運営委員会におかれましては、改正後のマニュアルを確認・共有いただき、必要に応じて運営方法の見直し等の対応をお願いいたします。

### 1 主な改正内容

- (1) 本編と資料編の統合（資料編の内容を本編と一体化、P56～）
- (2) 災害時避難者向け Wi-Fi の運用の項目の追加（P13）
- (3) 地域防災拠点と町の防災組織の連携例の追加（P16）
- (4) ペット対策の記載充実（P25）
- (5) 様式「町の防災組織⇄地域防災拠点 報告様式（第17号）」を追加（P77）
- (6) その他文章の体裁の修正

### 2 添付資料

「地域防災拠点開設・運営マニュアル」（令和4年9月版、総務局危機管理室作成）

## 令和４年度 「防災とボランティア週間」を活用した 地域防災拠点開設・運営マニュアルの見直し等をお願いについて

今年度も、「防災とボランティア週間」の前後に、各地域防災拠点において今年度実施した訓練や日々の活動を踏まえ、避難所開設・運営に関するマニュアルの見直し等をお願いいたします。

### １ 防災とボランティア週間

令和５年１月１５日（日）から１月２１日（土）

※この期間はあくまでも目安です。各拠点の状況を踏まえ、実施をお願いいたします。

### ２ 実施していただきたい内容

今年度実施した拠点開設・運営訓練の振り返り、マニュアルの見直し又は HUG 訓練などの実施をお願いいたします。

なお、HUG 訓練に必要なキットは区役所から貸与します。

### ３ その他

実施にあたっては、マスクの着用や、定期的な換気、アルコール消毒を行うなど、感染症対策を十分に行ってください。

#### 【HUG 訓練とは】 H:Hinanzyo(避難所) U:Unei(運営) G:Game(ゲーム)

避難者が抱える様々な事情や避難所で起こる出来事について書かれたカードを使用し、避難所運営について模擬体験をするゲームです。



## 令和4年度 地域防災活動奨励助成金の決算書類の提出の依頼について

令和4年度地域防災活動奨励助成金について、次の書類を提出くださいますようお願いいたします。

### 1 提出書類

- ・【資料1】 令和4年度 地域防災活動事業完了報告書
- ・【資料2】 令和4年度 地域防災拠点運営委員会地域防災活動事業決算書

### 2 提出先

港北区地域防災拠点運営委員会連絡協議会事務局（港北区総務課）

### 3 提出期限

令和5年4月28日（金）

※助成した12万円に余りが発生した場合は、5月末までに差額の返還が必要になるため、期限までに必ずご提出くださいますようお願いいたします。

### 4 留意点

地域防災活動奨励助成金を活用し購入したもので、1回の契約金額（購入金額）が10万円以上の場合は、決算書類を提出する際に、領収書等支出がわかる資料（原本ではなくコピーのもの）の添付が必要となります。10万円未満の場合は、領収書等支出がわかる資料の提出は不要ですが、原本を最低5年間保管してください。

令和4年度 港北区 \_\_\_\_\_ 学校地域防災拠点運営委員会

## 地域防災活動事業完了報告書

	事業名・内容	期日 期間	参加 人数
運営に係わる事業			
管理に係わる事業			

# 【記載例】

提出資料 1

令和 年 月 日

令和4年度 港北区 \_\_\_\_\_ 学校地域防災拠点運営委員会

## 地域防災活動事業完了報告書

	事業名・内容	期日 期間	参加 人数
運 営 に 係 わ る 事 業	・地域防災拠点訓練打合せ	8月3日	30人
	・資機材取扱訓練	9月10日	40人
	・地域防災拠点訓練	10月1日	500人
	・地域防災拠点訓練反省会	11月15日	30人
管 理 に 係 わ る 事 業	・防災備蓄庫点検	8月25日	10人
	・資機材点検	9月9日	12人

※地域防災拠点の活動にかかる収入、支出は全て計上してください。

提出資料 2

令和4年度 港北区 \_\_\_\_\_ 学校地域防災拠点運営委員会

地域防災活動事業決算書

1 収入の部

単位：円

項目	予算額	収入済額	増△減	説明
地域防災活動奨励助成金	120,000	120,000	0	
収入合計額				

2 支出の部

単位：円

項目	予算額	支出済額	増△減	説明
支出合計				

※支出した額が奨励助成金より少ない場合は返還していただきます。

※地域防災拠点の活動にかかる収入、支出は全て計上してください。

【記載例】

提出資料 2

令和4年度 港北区 \_\_\_\_\_ 学校地域防災拠点運営委員会

地域防災活動事業決算書

1 収入の部

単位：円

項目	予算額	収入済額	増△減	説明
地域防災活動奨励助成金	120,000	120,000	0	
〇〇助成金				町内会からの助成金
〇〇会費				〇〇の会費
前年度繰越金				
収入合計額	〇〇〇,〇〇〇円	〇〇〇,〇〇〇円	〇,〇〇〇円	

2 支出の部

単位：円

項目	予算額	支出済額	増△減	説明
防災備蓄庫点検整備費	30,000	30,200	△200	ガソリン代、修繕費
打合せ事務費	16,000	16,050	△50	コピー代、はがき代
備品購入費	74,000	76,030	△2,030	ブルーシート、懐中電灯購入
次年度繰越金	〇,〇〇〇	〇,〇〇〇	〇,〇〇〇	
支出合計	〇〇〇,〇〇〇円	〇〇〇,〇〇〇円	〇,〇〇〇円	

※支出した額が奨励助成金より少ない場合は返還していただきます。

## 令和4年度 地域防災拠点訓練内容のご紹介

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、参加人数の縮小や体調確認の徹底、訓練内容の工夫を行いながら、全拠点で訓練を実施していただきました。皆さまの活動にお礼申し上げるとともに、来年度の訓練に向けた参考としていただくため、訓練内容の一部をご紹介します。

なお、各拠点運営委員会におかれましては、今年度実施した訓練を通じて得た経験や課題を、今後の拠点運営に活かしていくため、振り返りの実施をお願いいたします。

### 1 避難者の受付、避難スペースの整備訓練

避難者カードを使用した受付訓練をはじめ、体育館の区割り訓練などを行いました。夜間の宿泊訓練を行った拠点もありました。



避難者カードの掲示



体育館の区割り



夜間宿泊訓練

### 2 給水訓練

菊名水道事務所が参加し、緊急給水栓を設置するなど、応急給水訓練を行いました。

各拠点により災害時の水の確保方法は異なりますので、今一度確認のうえ、訓練実施の検討をお願いいたします。



水道職員による  
緊急給水栓の設置



地下給水タンク  
使用訓練

### 3 トイレの組立訓練

区が配備した「自動ラップ式簡易トイレ（ラップポン）」や、組立式仮設トイレ、下水道直結型トイレ（ハマッコトイレ）の各種トイレ機材の組立訓練を行いました。

災害時に、食料等より先に課題になるのはトイレとされています。組立方法、使用方法等の確認をお願いいたします。



ラップポンの組立

組立式仮設トイレの  
設置



### 4 炊き出し訓練

炊き出し訓練を行った拠点の多くでは、新型コロナウイルスの影響により実際に調理はせず、移動式炊飯器（まかないくん）による湯沸かし訓練を行いました。



「まかないくん」  
の使用訓練

### 5 情報受伝達訓練

拠点の開設時に、港北区災害対策本部と円滑に連絡が取れるように、アマチュア無線非常通信協力会による通信訓練や、市・区の動員職員によるデジタル移動無線による通信訓練を行いました。



アマチュア無線  
による通信訓練

デジタル移動無線  
による通信訓練



## 6 備蓄資機材の取扱訓練

備蓄されている救出機材、生活機材などの組立や使用訓練を行いました。一部の拠点では、資機材取扱指導員による指導も行われました。



ガス式発電機を使用した充電訓練

エンジンカッターの使用訓練



段ボールベッドの組立訓練

## 7 防災備蓄庫の点検・整理

訓練に併せて防災備蓄庫の点検・整理を行いました。いつ震災が発生しても円滑に備蓄品が使用できるよう、備蓄庫内の整理整頓をお願いいたします。



備蓄庫内の整理作業の様子

## 8 感染症対策を踏まえた訓練

発熱症状がある避難者の動線を分けた受付の訓練や、風水害時に避難場所として開設する拠点に配備したパーティションを活用した区割り訓練を行った拠点がありました。



発熱者の動線を分けた受付の訓練



パーティションを活用した区割り訓練

## 9 その他

上記以外にも、各拠点により訓練参加者への啓発や、独自の内容の実施など、工夫して訓練が実施されました。



ボランティア受付の掲示



ペットの避難に関するパネル展示

## 地域防災拠点における医療機関開設情報持込み訓練について（報告）

### 1 趣旨

大規模震災時に迅速かつ的確な救援・救助を行うためには、医療機関の開設状況等の把握が非常に重要となります。

そのため、港北区独自の取組として、震災の影響で電話やインターネットが使用不可になった際に、地域の医療機関の情報集約を目的として、医師会、歯科医師会、薬剤師会加入の医療機関が自院の開設情報を最寄りの地域防災拠点へ報告します。

取組の定着を図るため、令和4年度に訓練を実施しましたので、ご報告します。ご協力いただいた地域防災拠点の皆様におかれましては、厚くお礼申し上げます。

### 2 日時・場所

- (1) 令和4年10月1日（土）午前8時00分～11時00分 駒林小学校
- (2) 令和4年11月5日（土）午前8時30分～10時30分 大曾根小学校
- (3) 令和4年11月20日（日）午前9時00分～11時00分 師岡小学校

### 3 対象者

港北区医師会、港北区歯科医師会、港北区薬剤師会に加入している、各地域防災拠点の周辺医療機関

### 4 訓練の流れ

- (1) 地域防災拠点訓練当日に、医療機関が地域防災拠点へ報告書を持参し、受付に提出します。
- (2) 医療機関から報告書を受け取った地域防災拠点は、防災無線の訓練の際に医療機関の開設状況を区本部へ報告します。
- (3) 情報掲示板になりうるスペースや壁などに報告書を掲示します。

### 5 報告状況

	計	医科診療所	歯科診療所	薬局
①駒林小学校	15件	12件	2件	1件
②大曾根小学校	12件	9件	2件	2件
③師岡小学校	14件	6件	2件	6件



## 6 令和5年度の予定

新たに2～3か所の地域防災拠点にて、報告書持ち込み訓練を依頼させていただく予定です。

令和4年度に実施した3校及び近隣の医療機関におかれましては、継続して取り組んでくださいますようお願いいたします。

福祉保健課事業企画担当  
久保村、禧久、中嶋  
TEL 045-540-2360